

令和6年度大阪大学一般選抜（前期日程）等の理科（生物）  
における採点の誤りについて

令和6年4月24日  
大 阪 大 学

このたび、令和6年度大阪大学一般選抜（前期日程）等の理科（生物）において、採点の誤りがあることが判明いたしました。そのため、改めて採点及び合格者判定を行い、新たに1名を繰上げ合格者としました。

受験生、ご家族及び関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

本学としましては、今回の事案を厳粛に受け止め、今後このようなことが生じないよう、教職員の意識向上に一層努めるとともに、鋭意、再発防止に向けて取り組みます。

記

I 概要

1. 誤りのあった試験科目  
理科（生物）

当該科目を選択科目として課している学部学科  
理学部（物理学科、数学科、化学科、生物科学科生物科学コース）  
医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

2. 入試方法区分  
一般選抜（前期日程）  
帰国生徒特別入試  
私費外国人留学生特別入試

3. 試験実施年月日  
令和6年2月25日（日）

4. 合格発表年月日  
令和6年3月9日（土）

5. 当該入試区分の募集人員

一般選抜(前期日程)	1,674名(前述1の学部学科分。詳細は別紙1)
帰国生徒特別入試	若干名
私費外国人留学生特別入試	若干名

6. 当該科目の受験者数

一般選抜（前期日程）	368名
帰国生徒特別入試	0名
私費外国人留学生特別入試	1名

7. 誤りのあった問題の配点（素点）

大問（1）問2 … 5点

8. 誤りのあった科目の満点（素点）

生物 … 100点

II 誤りの内容、発見の経緯及び経過、対応

1. 誤りの内容

図1の塩基配列において、切断対象となる箇所を1箇所見落としていた。  
※該当箇所は青色部分。

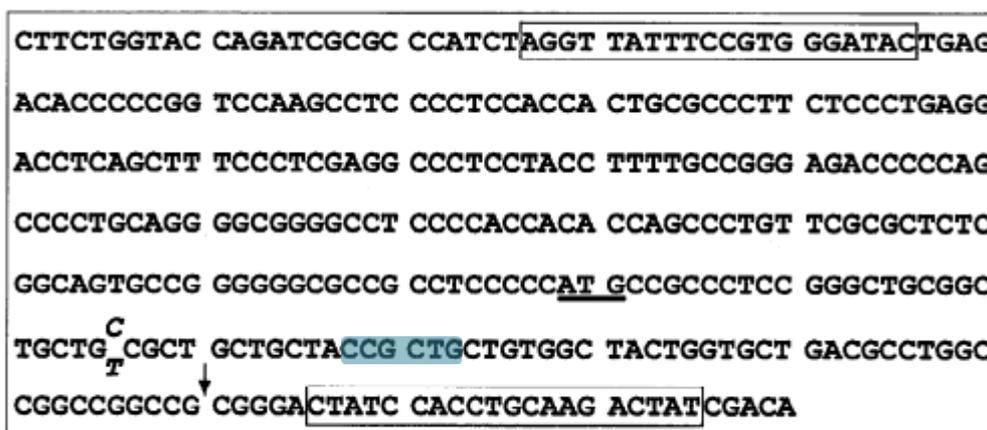


図1（みやすいように10塩基ごとに区切って記載している）

2. 発見の経緯

令和6年4月15日に、学外より指摘があった。入試委員会出題検証小委員会を開催し検証を行い、確認した。

3. 対応

下記の場合、5点を与えた。

- ・ 図1に矢印（↓）で示した箇所で切断した場合
- ・ 図1に矢印（↓）で示した箇所及び前述「1. 誤りの内容」のとおり見落としてしまった箇所で切断した場合

4. 新合格者

1名

（新合格者ご本人から、個人が特定される恐れのある情報は公にしてほしくないとの強い要望がありました。このことから、ご本人の意向に沿い、個人が特定される情報については公表しないことといたしますので、ご理解とご配慮をお願いいたします。）

III 誤りが起こった原因

後述の「V 再発防止策」に記載の従来から行っている採点時の確認を講じた

が、見落としてしまった。

#### IV 新合格者への周知方法

新合格者には、4月18日に直接お会いし謝罪と経緯説明を行った。

#### V 再発防止策

今後の採点については、従来から行っている

●答案採点委員による採点時における受験生の解答状況（当初想定していない解答の出現等）を踏まえた疑義等の確認

●答案採点委員による採点時における全科目での本学の解答例と予備校等の解答速報との照合による疑義等の確認

をこれまで以上に強化し実施する。

以上のことにより、再発を防止する。

（本件問合せ先）

大阪大学 教育・学生支援部 入試課

admission@office.osaka-u.ac.jp

## 令和6年度大阪大学一般選抜（前期日程）募集人員について

## 一般選抜（前期日程）

学部	学科	募集人員
理学部	数学科	42
	物理学科	66
	化学科	69
	生物科学科（生物科学コース）	26
医学部	医学科	92
	保健学科（看護学専攻）	70
	保健学科（放射線技術科学専攻）	34
	保健学科（検査技術科学専攻）	36
歯学部	歯学科	48
薬学部	薬学科	65
工学部	応用自然科学科	195
	応用理工学科	223
	電子情報工学科	145
	環境・エネルギー工学科	67
	地球総合工学科	106
基礎工学部	電子物理科学科	90
	化学応用科学科	75
	システム科学科	151
	情報科学科	74
合計		1674